

下水道だより

未来に引き継ぐ下水道 vol.12

令和3年5月16日発行
上下水道管理課

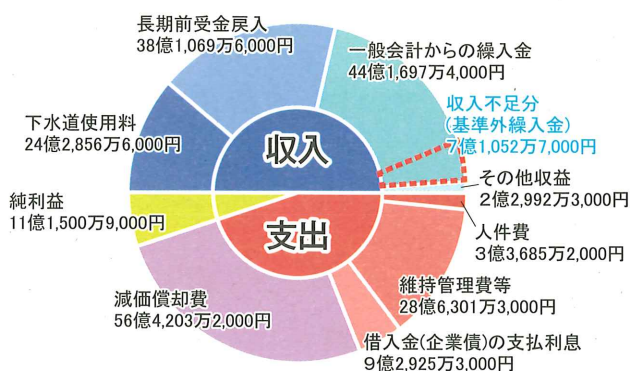
☎237-5811 FAX237-5819

市民の皆さんに津市の下水道事業をもっと知っていただくため、課題や経営状況についてシリーズでお伝えしています。

今回は、下水道事業会計の令和3年度予算について、主な工事内容を中心に見ていきます。

令和3年度公共下水道事業予算

収益的収支



収益的収入	108億8,615万9,000円
収益的支出	97億7,115万円
純利益	11億1,500万9,000円

※税込み

その年度の下水道事業の提供に必要な費用と収益

- 主な収入…下水道使用料、一般会計からの繰入金
- 主な支出…下水道施設の維持管理費用、借入金の利息



令和3年度の公共下水道事業の予算が確定したから紹介するね。



公共下水道事業には毎年たくさんのお金が使われているけど、令和3年度はいくらかかるの？

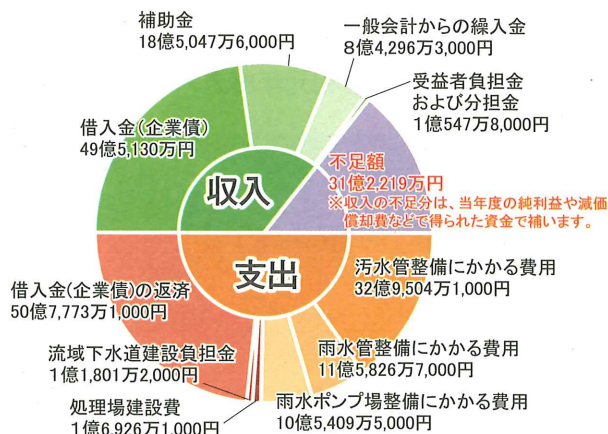


下水道事業の提供に必要な費用と収益を表す収益的収支(左のグラフ)では、主なものとして汚水処理やポンプ場などの維持管理に約28.6億円、過去に投資した資産の減価償却費に約56.4億円、これまでの借入金の支払利息に約9.3億円などを費用として計上しているよ。



収入では、一般会計からの基準外繰入金が約7.1億円もあるんだね。これって汚水処理事業の不足分だったよね。

資本的収支



資本的収入	77億5,021万7,000円
資本的支出	108億7,240万7,000円
不足額	31億2,219万円

※税込み

将来にわたり下水道を維持するために必要な施設の整備や拡充などに係る費用と収入

- 主な収入…事業に対する企業債、補助金、一般会計からの繰入金
- 主な支出…施設の整備や老朽施設の更新費用、借入金の返済



そうなんだ。汚水処理事業は、原則、使用料収入で費用を賄わなければいけないけれど、令和3年度も不足が出るから、やむを得ず税金(基準外繰入金)で補ってもらうんだ。令和元年10月の使用料改定で、これまでより基準外繰入金を減らすことはできたんだけど、まだまだ税金に頼った経営が続いているんだよ。





毎年の運営費用のほかに、将来のための設備投資もしているよね。





将来的な施設の維持に投資する資本的収支(右のグラフ)では、主なものとして汚水管整備に約33億円、雨水管整備に約11.6億円、雨水ポンプ場の整備に約10.5億円などを費用として計上しているよ。また、これまでの借入金のうち約50.8億円を返済するよ。


令和3年度の主な事業


 一つ一つの工事にたくさんのお金がかかると思うけど、令和3年度はどこが整備されるの？

 具体的にどんな事業を進めていくか、下に挙げてある主な工事内容を見てみよう。

 これらの整備だけでもたくさんのお金や時間がかかるんだね。津市の下水道処理人口普及率は全国的にも低いつて聞いたけど、どれくらい整備されたの？

 令和元年度末で、まだ50.6%なんだ。
※全国平均79.7%(令和元年度末)

 たくさんの工事費用がかかるけど、汚水処理施設や管路が完成しても、すぐに下水道使用料の収入はないんでしょ。

 雨水処理の財源は税金で賄われるけど、汚水処理施設は下水道使用料で運営しているから、利用が可能になった地区から順にみんなが早く接続して、施設を効率的に利用することが必要だね。

着工から約20年の歳月を要した志登茂川浄化センターの運用が平成30年4月ようやく開始されたから、重点的に志登茂川処理区内の整備を進めているよ。

主な工事内容

公共下水道 約24.9億円

- 志登茂川処理区
 - ・ 津北部地区(津北部第13処理分区など)
 - ・ 河芸地区(上野処理分区など)
 - ・ 安濃地区(曾根西処理分区など)
- 雲出川左岸処理区
 - ・ 津地区(津第5-1処理分区など)
- 管更生

雨水管 約8.9億円

- 半田川田第1雨水幹線…令和2～4年度の継続
- 町屋第2雨水幹線…令和3・4年度の継続

雨水ポンプ場 約10.1億円

- 半田川田ポンプ場(3号ポンプ)…令和3・4年度の継続
- 天神ポンプ場(1号ポンプ)・沈砂池など…令和2・3年度の継続

※金額はいずれも令和3年度の事業費(税込み)

雨水管・幹線工事の様子



雨水幹線は、大雨の時に道路側溝などから集まった雨水を河川へ安全に放流し、街を浸水の被害から守るための重要な水路です。

写真は、江戸橋二丁目(栗真町屋排水区)の工事の様子で、高さ2m、幅2mのボックスカルバートというコンクリート製の箱型暗渠を埋設している様子です。

汚水管・管更生の様子



管の内壁に筒状被膜を膨らませて貼り付ける

老朽化した汚水管の修理や耐震化をする時は、内側を特殊な加工で改築する管更生工法を採用しています。道路を掘り返さず工事できるため、安価で短期間の施工が可能です。

老朽管を放置すると、ひび割れた所から雨水が混ざって汚水処理費用がかさむことにもなります。